

科目名	自動車の整備(工学編)						
科目名(英)	Car maintenance						
単位数	8単位	時間数	120時間	担当者	永江 貴史		
実施年度	2023年度	実施時期	通年	担当者実務経験	自動車販売店にて整備士として勤務		
対象学科・学年	国際自動車整備科1年						
授業概要	自動車の基本性能である「走る」「曲がる」「止まる」に関する理論を学び、その性能理論に基づく主要装置の設計・評価の方法の要点を理解する。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					自動車の性能や諸元について説明することができるようになる。	
	○					自動車の構造について説明することができる。	
テキスト・教材 参考図書	社団法人 日本自動車整備振興会連合会 「基礎自動車工学」						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1~8	自動車の概要一定義、歴史、分類				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	9~16	自動車の構造—構成、原理				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	17~24	ガソリンエンジン				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	25~32	ディーゼルエンジン				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	33~40	動力伝達装置				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	41~48	アクスル及びサスペンション				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	49~56	ステアリング装置				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	57~64	ホイール及びタイヤ・ホイールアライメント				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	65~72	ブレーキ装置				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	73~80	フレーム及びボデー・灯火装置・計器・安全装置				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	81~88	自動車の材料				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	89~96	自動車の機械要素				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	97~104	燃料及び潤滑油				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
105~112	基礎的な原理・法則				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
113~120	自動車の諸元				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。(2)出席率及び授業態度も評価対象とする。(私語、居眠りは評価点から減点する) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価は、学生便覧に則り行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○					80%
出席率、授業態度				○		20%	
履修上の注意							

科目名	自動車の基礎(整備編)						
科目名(英)	Basic automotive engineering(Tools and maintenance equipment)						
単位数	8単位	時間数	120時間	担当者	西村 英功		
実施年度	2023年度	実施時期	通年	担当者実務経験	自動車販売店にて整備士として勤務		
対象学科・学年	国際自動車整備科1年						
授業概要	自動車の整備作業は、自動車の安全に対する信頼性を回復、維持させることを目的としており、保安の確保と公害の防止に貢献している。この授業では整備の基礎知識を学び、基礎整備作業をしていく中で使用する様々な工具、整備設備の用途を理解し、構造・機能を知り、実際に整備工具・機器の正しい取り扱いが出来るように知識の習得を目指す。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					自動車整備の目的、安全作業の心得を理解し、作業時の安全確保に努めることが出来る。	
		○				整備するための工具、機器類の用途、構造・機能を理解し、正しい取り扱いが出来る。	
	○					自動車整備用語の理解を高め、整備士養成課程の教科書に対応できる語彙力を身に付ける。	
テキスト・教材 参考図書	基礎自動車整備作業						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1~6	整備の基礎知識について			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	7~45	基礎整備作業(基本作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	46~66	基礎整備作業(測定作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	67~85	基礎整備作業(エンジン点検作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	86~90	基礎整備作業(シャシ点検作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	91~94	基礎整備作業(充電作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	95~100	基礎整備作業(清掃・洗浄作業)			これまでの授業の総復習を行っておくこと		
	101~104	基礎整備作業(給油作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	105~109	基礎整備作業(昇降作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	110~112	基礎整備作業(エア・コンプレッサ)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
113~120	基礎整備作業(その他点検作業)			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと			
評価方法	(1)小テストを2回実施する。(2)期末試験(筆記)を実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価は、学生便覧に則り行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	期末試験	○	○				60%
小テスト	○	○				40%	
履修上の注意							

科目名	キャリア教育						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	西村 英功		
実施年度	2023年度	実施時期	通年	担当者実務経験	自動車販売店にて整備士として勤務		
対象学科・学年	国際自動車整備科1年						
授業概要	自動車整備士として働く上で必要となる知識・教養を学び、接客対応の基本を理解し身に付ける。 また整備業界、関係業界も含め、幅広く知った中で、整備士という仕事の役割の理解を深め、社会人として働く意味、意義への理解を高める。						
授業形式	講義： ○	演習：	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○			○		仕事をする社会人としての心得、心構えを身に付け、整備士としての働き方を表現できる。	
				○		整備士としての接客対応の基本を学び、礼儀挨拶を実践出来る。	
テキスト・教材 参考図書	自動車整備業従業員 新人講習テキスト (日本自動車整備商工組合連合会)						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1, 2	社会人としての心得(企業と個人、社会生活の中のみまり、職業人としての自覚)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	3, 4	社会人としての心得(職業人としての自覚)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	5, 6	働く上での心構え(人間関係)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	7, 8	整備事業場の仕事(点検整備の実施、故障者の整備、環境、お客様の良い相談相手)サービス精神			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	9, 10	接客対応の基本(身嗜み、礼儀作法、挨拶)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	11, 12	接客対応の基本(会話のマナー、敬語)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	13, 14	接客対応の基本(来客対応のマナー、名刺交換)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	15, 16	接客対応の基本(電話対応)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	17, 18	接客対応の基本(電子メール)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	19, 20	整備業界とその関係業界(総整備売上高、生産性、労働条件、課題)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	21, 22	整備業界とその関係業界(自動車整備業界の団体)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	23, 24	整備業界とその関係業界(メーカー、ディーラー、)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	25, 26	自動車とその関係制度(自動車の製造、検査・登録、整備)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	27, 28	自動車とその関係制度(自動車整備士の資格、技能登録試験、法律)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	29, 30	仕事と生きがい(働く喜び、仕事の誇り、良い趣味、自己啓発)			学科教本の該当範囲を事前に読んでおくこと		
評価方法	出席状況・授業参加への積極性・意欲で評価する。 成績評価基準は、R(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	出席状況・授業態度				○		100%
履修上の注意							

科目名	文法・聴解 I (文法)				
科目名(英)					
単位数	4/6単位	時間数	60/90時間	担当者	小池 文子
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験	
対象学科・学年	国際自動車整備科1年				
授業概要	日本語能力試験N3レベルの文法項目を学びます。例文を参考にしながら、意味や接続の形などを学びます。 文を作ったり、文章を読んだりしながら、その文法がどのように使われているかを知ります。 文法を学ぶことで、N3レベルの会話を聞いたり、文章を読んだりするための基礎力を高めます。				
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○	○			
	目標				
	○	○			
	○	○			
テキスト・教材 参考図書	ABK(アジア学生文化協会) 著 『TRY! 日本語能力試験N3』 アスク出版 2014年				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	初めに(TRYのやり方など)1章 本文CD 1 2			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	2	1章 3 4 5 6			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	3	1章 7 8 9 10			1章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	4	2章 本文CD、11 12 13 14			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	5	2章 15 16 17 18			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	6	2章 19 20 3章 本文CD 21 1、2章聴解問題			2章まとめの問題をする。(1時間)
	7	3章 22 23 24 25			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	8	3章 26 27 28 29 30			3章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	9	4章 本文CD 31 32 33 34 35 36			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	10	4章 37 38 38 39 40 41			4章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	11	3、4章聴解問題 5章 本文CD 42 43			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	12	5章 44 45 46 47			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	13	5章 48 49 50 6章 本文CD 51 52			5章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	14	6章 53 54 55 56			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	15	6章 57 58 59 60 61			6章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	16	5、6章聴解問題 7章 本文CD 62 63 64			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	17	7章 65 66 67 68			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	18	7章 69 70 71 8章 72 73			7章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	19	8章 74 75 76 77 78			8章まとめの問題をする。(1時間)
	20	第1回復習テスト 7、8章聴解問題			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	21	9章 本文CD 79 80 81 82			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	22	9章 83、84、85、86			9章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
	23	10章 本文CD 87 88 89 90			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)
24	10章 91 92 93 94			きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)	

	25	10章 95 96 97 98 9、10章聴解問題	10章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)				
	26	11章 本文CD 99 100 101	きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)				
	27	11章 102 103 104 105	きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)				
	28	11章 106 107 108 109	きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)				
	29	11章 110 111 112 113 11章聴解問題	11章まとめの問題をする。(1時間) きょう学習したことを復習すること。(0.5時間)				
	30	第2回復習テスト					
評価方法	(1) 授業の中で2回復習テストを実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 評価は【日本語 I A(聴解)】と合わせ、総合的に評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	復習テスト	○	○		○		100%
履修上の注意							

科目名	文法・聴解 I (聴解)						
科目名(英)							
単位数	2/6単位	時間数	30/90時間	担当者	小川 剛		
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際自動車整備科1年						
授業概要	JLPTの問題形式に合わせて、それぞれに必要なスキルを学ぶ。JLPTに即した問題で練習しながら、出題のパターンと解法をつかむ。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適か理解できる。	
	○					事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができる。	
	○					テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できる。	
	○					質問などの短い発話を聞いて、適切な応答ができる。	
	○					状況に応じて、適切な発話を選択できる。	
テキスト・教材 参考図書	中村かおり・福島佐知・友松悦子 著 『新完全マスター聴解N3』 スリーエーネットワーク 2012年						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	日本語能力試験について／音声の特徴に慣れる			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	2	「発話表現」のスキルを学ぶ 状況説明文を聞き分ける			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	3	「発話表現」のスキルを学ぶ 許可や依頼の発話を聞き分ける			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	4	「即時応答」のスキルを学ぶ 誰の動作かに注意する			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	5	「即時応答」のスキルを学ぶ 間接的な答え方に注意する			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	6	「課題理解」のスキルを学ぶ すべきことを考える			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	7	「課題理解」のスキルを学ぶ 最初にすることを考える			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	8	「課題理解」のスキルを学ぶ 確認問題・復習			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	9	確認テスト／フィードバック			学習した箇所を復習してください。(1時間)		
	10	「ポイント理解」のスキルを学ぶ 選択肢と同じ言葉に注意する			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	11	「ポイント理解」のスキルを学ぶ 肯定的か否定的か/追加情報			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	12	「概要理解」のスキルを学ぶ 話題をつかむ/意図を考える			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	13	「概要理解」のスキルを学ぶ 意見・主張を聞き取る			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
	14	模擬問題			事前に指定した箇所を予習してください。(0.5時間) 学習した箇所を復習してください。(0.5時間)		
15	確認テスト／フィードバック			学習した箇所を復習してください。(1時間)			
評価方法	(1)授業の中で確認テストを実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 評価は【日本語 I A(文法)】と合わせ、総合的に評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト		○		○		100%
履修上の注意	各自、音声教材をダウンロードし、予習復習ができる環境を作ってください。						

科目名	語彙・読解 I (語彙)				
科目名(英)					
単位数	4/6単位	時間数	60/90時間	担当者	高田 久美子・今村 真紀子
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験	
対象学科・学年	国際自動車整備科1年				
授業概要	能力試験N3合格を目標にN3レベルの語彙を理解し使うことができるようにする。またN3レベルの漢字の読み書きができるように指導する。語彙を増やし、読む・聴く・話すための基礎を養成する。				
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○	○			
	○	○			
	○	○			
	○	○			
目標	ひらがなで書かれたN3レベルの語を漢字で書くことができる。 N3レベルの漢字で書かれた語を読むことができる。 前後の文脈に合う語彙(N3レベル)を使うことができる。 ある語や表現を意味的に近い他の語や表現に置き換えることができる。				
テキスト・教材 参考図書	・佐々木仁子 松本紀子 著 『日本語総まとめ N3 語彙』 アスク出版 2010年 ・ポイクマン総子 岩崎陽子 著 『ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500』 くろしお出版 2012年				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	総まとめN3語彙1週1日目2日目／ストーリーで覚える漢字301～304			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	2	総まとめN3語彙1週3日目4日目／ストーリーで覚える漢字305～308			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	3	総まとめN3語彙1週5日目6日目／ストーリーで覚える漢字309～312			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	4	総まとめN3語彙1週7日目／ストーリーで覚える漢字313～316			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	5	総まとめN3語彙2週1日目2日目／ストーリーで覚える漢字317～320			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	6	総まとめN3語彙2週3日目4日目／ストーリーで覚える漢字317～320			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	7	総まとめN3語彙2週5日目6日目／ストーリーで覚える漢字321～324			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	8	総まとめN3語彙2週7日目／ストーリーで覚える漢字325～328			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	9	総まとめN3語彙1週2週復習テスト／ストーリーで覚える漢字38・39ページ			確認テストを実施するので、復習しておくこと。(1時間)
	10	総まとめN3語彙3週1日目2日目／ストーリーで覚える漢字329～332			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	11	総まとめN3語彙3週3日目4日目／ストーリーで覚える漢字333～337			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	12	総まとめN3語彙3週5日目6日目／ストーリーで覚える漢字338～341			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	13	総まとめN3語彙3週7日目／ストーリーで覚える漢字342～345			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	14	総まとめN3語彙4週1日目2日目／ストーリーで覚える漢字346～349			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	15	総まとめN3語彙4週3日目4日目／ストーリーで覚える漢字350～353			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	16	総まとめN3語彙4週5日目6日目／ストーリーで覚える漢字354～357			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	17	総まとめN3語彙4週7日目／ストーリーで覚える漢字358～361			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	18	総まとめN3語彙3週4週復習テスト／ストーリーで覚える漢字46・47ページ			確認テストを実施するので、復習しておくこと。(1時間)
	19	総まとめN3語彙5週1日目2日目／ストーリーで覚える漢字362～365			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	20	総まとめN3語彙5週3日目4日目／ストーリーで覚える漢字366～369			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	21	能力試験N3語彙対策			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)
	22	総まとめN3語彙5週5日目6日目／ストーリーで覚える漢字370～373			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)

	23	総まとめN3語彙5週7日目／ストーリーで覚える漢字374～377	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
	24	総まとめN3語彙6週1日目2日目／ストーリーで覚える漢字378～381	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
	25	総まとめN3語彙6週3日目4日目／ストーリーで覚える漢字382～385	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
	26	総まとめN3語彙6週5日目6日目／ストーリーで覚える漢字386～389	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
	27	総まとめN3語彙6週7日目／ストーリーで覚える漢字390～393	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
	28	総まとN3め語彙5週6週復習テスト／ストーリーで覚える漢字53・54ページ	確認テストを実施するので、復習しておくこと。(1時間)				
	29	ストーリーで覚える漢字394～400/60・61ページ	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
	30	ストーリーで覚える漢字401～407/68・69ページ	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)				
評価方法	(1)授業の中で確認テストを3回実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 評価は【日本語 I B(読解)】と合わせ、総合的に評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト	○	○		○		100%
履修上の注意							

科目名	語彙・読解 I (読解)						
科目名(英)							
単位数	2/6単位	時間数	30/90時間	担当者	笠 悦子		
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際自動車整備科1年						
授業概要	N4～N3レベルの文法事項や語彙を確認しながら、1文をきちんと読む練習から始める。「指示詞」「主語述語」「接続詞」など読解のストラテジーを学習し、読解の基礎力を固める。その後、JLPTに即した様々な問題形式で練習しながら、N3レベルの読解力を養成する。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				日常的な話題について書かれた具体的な文章を読んで、内容が理解できる。	
	○	○				文章の中からキーワードを掴み、因果関係などが理解できる。	
	○	○				言い換え表現があれば、日常的な場面で目にするやや難易度の高い文章の要旨が理解できる。	
	○	○				広告やパンフレットなどの情報素材の中から必要な情報を探し出すことができる。	
テキスト・教材 参考図書	・「必ずできる！ JLPT 読解 N3」(アルク)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	Step 1 Level1	ウォーミングアップ1, 2, 3			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	2	Step 1 Level1	ウォーミングアップ4, 5, 6			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	3	Step 1 Level1 Step 1 Level2	ウォーミングアップ7, 8 練習問題1日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	4	Step 1 Level2	練習問題2日目～4日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	5	Step 1 Level2	練習問題5日目～7日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	6	Step 1 Level2	練習問題8日目～10日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	7	Step 1 Level2	練習問題11日目～12日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	8	Step 2 Level3	ウォーミングアップ9, 10, 11			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	9	Step 2 Level4	練習問題13日目～16日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	10	Step 2 Level4	練習問題17日目～19日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	11	Step 2 Level4 Step 3 Level5	練習問題20日目 ウォーミングアップ12,13(副詞、内容理解、文法、文末表現)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	12	Step 3 Level6	21日目～22日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	13	Step 3 Level6	23日目～24日目			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
	14	模擬問題				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと。(1時間)	
15	確認テスト / フィードバック				確認テストを実施するので、復習しておくこと。(1時間)		
評価方法	(1) 授業の中で確認テストを実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 評価は【日本語 I B(語彙)】と合わせ、総合的に評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト	○	○		○		100%
履修上の注意							

科目名	ビジネス日本語 I						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	小池 文子		
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際自動車整備科1年						
授業概要	ビジネスシーンを具体的にとりあげ、各シーンにおける対応を紹介することで学習者の日本におけるビジネスへの理解を深める。また各シーンをロールプレイ練習することで、シーンにあった敬語表現や、ビジネスマナーの基本を身につけることを目指す。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					ビジネスシーンでの適切なことば・表現を使うことができる。	
		○				ビジネスシーンでの敬語表現・マナーに注意して、コミュニケーションをとることが出来る。	
テキスト・教材 参考図書	宮崎道子 郷司幸子 著 『日本語で働く!ビジネス日本語30時間』 スリーエーネットワーク 2009年						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	オリエンテーション					
	2	1課:紹介する①(目的・クイズ・表現・ことば・談話)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	3	1課:紹介する②(会話練習)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	4	1課:紹介する③(ロールプレイ・コラム)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	5	2課:あいさつをする①(目的・クイズ・表現・ことば・談話)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	6	2課:あいさつをする②(会話練習)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	7	2課:あいさつをする③(ロールプレイ・コラム)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	8	3課:電話をかける・受ける①(目的・クイズ・表現・ことば・談話)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	9	3課:電話をかける・受ける②(会話練習)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	10	3課:電話をかける・受ける③(ロールプレイ)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	11	3課:電話をかける・受ける④(コラム)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	12	4課:注意をする・注意を受ける①(目的・クイズ・表現・言葉)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	13	4課:注意をする・注意を受ける②(会話練習)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	14	4課:注意をする・注意を受ける③(ロールプレイ)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
	15	4課:注意をする・注意を受ける④(コラム)			モデル会話の音読・表現復習(0.5時間)		
評価方法	(1)授業の中でのロールプレイの発表 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	ロールプレイ発表	○	○		○		100%
履修上の注意							

科目名	応用日本語 I					
科目名(英)						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	平間 正美	
実施年度	2023年度	実施時期	前期	担当者実務経験		
対象学科・学年	国際自動車整備科1年					
授業概要	JLPTと同様の形式の問題を数多く解いて、N3に合格できる力を養成します。 読解と聴解の問題が中心ですが、他の授業で学習した語彙や文法がどのように使われているかにも注目して、学習を進めます。模擬試験を実施して、試験に慣れると同時に、自分の現在のレベルをチェックします。					
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○	○				文章の構造や指示語が何を示しているか説明することができる
	○	○				一般的な話題について書かれた文章について大意を掴み、質問に答えることができる
	○	○				一般的な話題に関する会話やモノローグを聞いて、話の流れや表現を把握し、質問に答えることができる
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・星野恵子 辻和子 著『ドリル&amp;ドリル N3 聴解・読解』 UNICOM 2019年</li> <li>・青山未来 武田聡子 徳島陽子 著『日本語能力試験N3 対策問題&amp;要点整理』 JMAM 2010年</li> <li>・小原亜紀子 横井和子 著『耳から覚える日本語能力試験 聴解トレーニングN3』 アルク 2011年</li> </ul>					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	【聴解】課題理解 第1回 / 【読解】 内容理解 短文 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	2	【聴解】課題理解 第2回 / 【読解】 内容理解 短文 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	3	【聴解】ポイント理解 第1回 / 【読解】 内容理解 中文 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	4	【聴解】ポイント理解 第2回 / 【読解】 内容理解 中文 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	5	【聴解】概要理解 第1・2回 / 【読解】 内容理解 長文 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	6	【聴解】概要理解 第3・4回 / 【読解】 内容理解 長文 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	7	【聴解】発話表現 第1回 / 【読解】 情報検索 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	8	【聴解】発話表現 第2回 / 【読解】 情報検索 第1回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	9	【聴解】即時応答 第1回 / 【読解】 総復習 1回目			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	10	【聴解】即時応答 第2回 / 【読解】 総復習 2回目			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	11	模擬試験			わからなかった言葉・文法を調べておくこと(30分)	
	12	模擬試験			わからなかった言葉・文法を調べておくこと(30分)	
	13	【聴解】課題理解 第3回 / 【読解】 内容理解 短文 第2回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	14	【聴解】課題理解 第4回 / 【読解】 内容理解 短文 第2回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	15	【聴解】ポイント理解 第3回 / 【読解】 内容理解 中文 第2回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	16	【聴解】ポイント理解 第4回 / 【読解】 内容理解 中文 第2回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
	17	模擬試験			わからなかった言葉・文法を調べておくこと(30分)	
	18	模擬試験			わからなかった言葉・文法を調べておくこと(30分)	
	19	【聴解】 概要理解 第5・6回 / 【読解】 内容理解 長文 第2回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)	
20	【聴解】 概要理解 第7・8回 / 【読解】 内容理解 長文 第2回			聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)		

	21	【聴解】即時応答 第3回 / 【読解】情報検索 第2回	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	22	【聴解】即時応答 第4回 / 【読解】情報検索 第2回	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	23	【聴解】課題理解 第5回 / 【読解】総復習 3回目	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	24	【聴解】ポイント理解 第5回 / 【読解】総復習 4回目	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	25	【聴解】概要理解 第9・10回/【読解】対策問題&要点整理Part1-3~5	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	26	【聴解】即時応答 第5回/【読解】対策問題&要点整理Part1-6~8	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	27	【聴解】耳から覚える聴解 実践問題 第1回/【読解】対策問題&要点整理Part1-9~10	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	28	【聴解】耳から覚える聴解 実践問題 第1回/【読解】対策問題&要点整理Part1-11~12	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	29	【聴解】耳から覚える聴解 実践問題 第2回/【読解】対策問題&要点整理Part1-13~14	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
	30	【聴解】耳から覚える聴解 実践問題 第2回/【読解】総復習 5回目	聴解音声を聞くこと(30分以上)/授業で初めて知った言葉を復習しておくこと(30分)				
評価方法	(1) 授業の中で模擬試験を2回実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	模擬試験	○	○		○		100%
履修上の注意	授業で初めて知った言葉や文法をノートに書いてください。						